

大学院比較文化研究科 入学者選抜に関する公表

①試験問題及び出題意図について

区 分	2025 年度 比較文化研究科博士前期課程(第 1 期) 必須問題(小論文①)
問題文	近年の社会では「孤独」が問題となっている。「孤独」の何が問題といえるのか。 人文科学・社会科学の知見を活用して論じなさい。
出題意図	人文科学・社会科学を研究する上で必要な知識をどの程度有しているかを問うとともに、個々の表現力、考察力、文書作成能力を問う。

区 分	2025 年度 比較文化研究科博士前期課程(第 1 期) 選択問題(小論文②)
問題文	次の課題のうちから一つを選んで論述しなさい。 1 日本文学の特徴を述べなさい。 2 日本史をグローバルな視点から研究する意義を、自らの関心に即して具体的に述べなさい。 3 中国の歴史における宗教の展開について説明しなさい。 4 イタリアとドイツにおける国民国家形成を比較して、類似点と相違点を論じなさい。 5 比較文化の研究に求められる特有の倫理とは何か、記しなさい。
出題意図	各専攻分野を研究する上で必要な知識をどの程度有しているかを問うとともに、個々の表現力、考察力、文書作成能力を問う。

区 分	2025 年度 比較文化研究科博士前期課程(第 2 期) 必須問題(小論文①)
問題文	大地震などの自然災害と文化の関係について、以下の言葉から三つ以上を選んで、それを使って論述しなさい。できる限り具体的な事例をあげながら、自らの考えを明確に述べるように。 記録、PTSD、物語、文化財、教育、デジタル技術、継承、慰霊、復興、共同体
出題意図	人文科学・社会科学を研究する上で必要な知識をどの程度有しているかを問うとともに、個々の表現力、考察力、文書作成能力を問う。

区 分	2025 年度 比較文化研究科博士前期課程(第 2 期) 選択問題(小論文②)
問題文	次の課題のうちから一つを選んで論述しなさい。 1 日本文学を研究する意義を述べなさい。 2 日本史において文化や社会の多様性を研究する意義を、自らの関心に即して具体的に述べなさい。 3 中国史の展開における黄河流域と長江流域それぞれの地域特性について論じなさい。 4 古代から近世にかけてのキリスト教史において公会議(宗教会議)が果たした役割を通時的に論じなさい。 5 「文化」について定義したうえで、その「文化」を学術的に研究することの意義について自由に論じなさい。
出題意図	各専攻分野を研究する上で必要な知識をどの程度有しているかを問うとともに、個々の表現力、考察力、文書作成能力を問う。